

国保被保険者の皆さんへ ～保険証を更新します～

現在、使用している国民健康保険被保険者証（保険証）の有効期限は、9月30日までです。新しい保険証は、偽造を防止するためホログラム加工を施しています。1人につき1枚交付し、9月下旬に各世帯へ送付しますので、注意事項をよく読んで使用してください。また、国民健康保険に加入したり脱退したりする場合は、市の窓口で手続きが必要です。それぞれのケースごとに必要書類を準備の上、14日以内に手続きを行ってください。

〔表面〕

国民健康保険被保険者証

有効期限 平成00年00月00日

記号番号 000000

オウシュウ タロウ

氏名 奥州 太郎

生年月日 昭和00年00月00日 性別 男

世帯主名 奥州 太郎

住 所 岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地

9月下旬に発送する新しい保険証

〔裏面〕

資格取得年月日 平成00年00月00日

交付年月日 平成00年00月00日

保険者番号 000000 保険者名 奥州市

岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地 電話 0197-24-2111(代)

注意事項 保険医療機関等について診療を受けようとするときは、必ずこの証をその窓口で提示してください。

備考

申以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思表示をすることができます。記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。

2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。

3. 私は、臓器を提供しません。

（1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。）

【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・膵臓】

（特記欄）

署名年月日： 年 月 日

本人署名(自筆)： 医師署名(自筆)：

◇国保に加入する場合（社会保険などを脱退したとき）
・社会保険の資格喪失証明書・印鑑・年金手帳または年金証書

◇国保を脱退する場合（社会保険などに加入したとき）
・社会保険被保険者証（加入者全員分）・国民健康保険被保険者証・印鑑・年金手帳

○裏面に「臓器提供意思表示欄」を設けました

今年から、新しく保険証の裏面に「臓器提供意思表示欄」を設けました。記入は任意であり、受けられる医療の内容に違いはありません。詳しくは保険証裏面の注意事項をご確認ください。

○国保の仕組みを分かりやすく

保険証と一緒に、国保ガイドブックを送付します。国保の仕組みや必要な届出、国保で受けられる給付などを掲載しています。最後のページに後発医薬品（ジェネリック医薬品）希望カードを付け、その使い方についてもお知らせしています。ご活用ください。

■問い合わせ＝本庁健康増進課国保係（内線 242）・各総合支所国民健康保険担当課



大腸がん検診無料クーポン券を配布します

国は、がん検診受診率を50％に引き上げることを目標として、40歳代後半になると患者数、死亡者数が増加する大腸がんの対策を今年度から始めました。この対策は、24年3月31日までに41、46、51、56、61歳になる人は、市が行う大腸がん検診を無料で受ける事ができます。

市は9月中旬に、該当する年齢の人に無料クーポン券と検診の必要性やがんの特徴、治療法などを説明した検診手帳を送付します。

検診は6月から始まっていますが、すでに申し込みをしている人は、クーポン券が届く前に受診をしても自己負担はありません。

自分自身の健康のため、がんの早期発見・早期治療のためにも「がん検診無料クーポン券」を使って

積極的に大腸がん検診を受けましょう。

■問い合わせ＝各総合支所成人健（検）診担当課

●無料クーポン券配布対象者

検診名	年齢	生年月日
大腸がん	41歳	S45・4・2～S46・4・1
	46歳	S40・4・2～S41・4・1
	51歳	S35・4・2～S36・4・1
	56歳	S30・4・2～S31・4・1
	61歳	S25・4・2～S26・4・1

「環境活動を発表」「市環境衛生大会」

市環境衛生大会が8月18日、前沢ふれあいセンターを会場に約230人の市民が参加して開催されました。この大会は、ごみの減量や地球温暖化防止への取り組みを目的として開催されたものです。

はじめに、公衆衛生活動に積極的に取り組んでいる16団体を表彰。事例発表では各地区での取り組みを紹介しました。江刺区の「下川原水辺



取り組みを発表するイオンチアーズクラブ隊員

「中学生がオーストラリアで国際交流」

市は、国際姉妹都市であるオーストラリア・グレーターシェパトン市へ7月29から8月6日まで市内の中学校2年生ら25人を派遣しました。派遣事業は、異文化に触れることによって国際理解を深めるため、平成19年度から始められたものです。

昨年は、グレーターシェパトン市のムループナー中学校の生徒が本市を訪れ、水沢中

学校で交流するなど、相互に交流しているものです。現地の交流会では、英語で自己紹介をしたり、よさこい踊りを披露したりするなど、日本の文化を紹介。ホームステイ先では、言葉が通じない生活の中で、ジェスチャーを交えて意思疎通を図りました。参加した中学生は、実際に海外の文化に触れたことで、一層の国際理解を深めていました。



ホームステイ先でのパーティー

「おめでとう！百歳の2人に記念品」

市は、8月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

三浦ヨネさん（江刺区六日町Ⅱ）は11人兄弟の5番目として生まれ、20歳で故・玄吾さんと結婚。昭和元年、北海道北見に渡り薬屋を営んでいた。戦争が激しくなった昭和19年、江刺に帰省、呉服店を始めました。編み物が得意で、教室で教えたそうです。

現在は、ひ孫とパズルをするのが楽しみです。お祝い会では親戚の踊りに、楽しそうに



1日 ひ孫の莉奈さんから花束を受け取るヨネさん



25日 家族と記念撮影するトミホさん

手拍子を叩いていました。菅原トミホさん（江刺区梁川字札押Ⅱ）は18歳で故・守雄さんと結婚。5男2女をもうけ、孫12人、ひ孫8人に恵まれました。地域の要職を務めた守雄さんを影から支えたそうです。民謡が得意で、老人クラブの民謡大会では優勝したほどの美声の持ち主。現在は、週2回のデイサービスに通うことが楽しみです。お祝い会では「ありがたいです。お祝います」と、あいさつしていました。